

内装の着脱方法 M-510・M-511XL



M-510・M-511XLは、耳パッドは芯付、内装本体は芯なしのタイプです。

※写真は、セミジェットM-510の内装を取り外したものです。

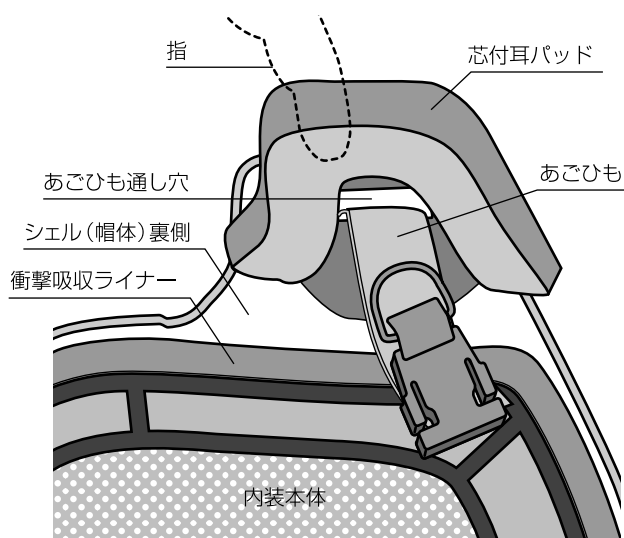
M-390・M-391XL

M-390・M-391XLは、形状が多少異なるものの、構造および着脱方法はM-510・M-511XLと同じです。

M-204

M-204は、形状が多少異なるものの、構造および着脱方法はM-510・M-511XLと同じです。

芯付耳パッドの着脱



※上の説明図は、セミジェットM-510のもので。

はずし方

- ① シェル(帽体)と耳パッドの間に指を差し込むと、耳パッドがマジックテープから剥がれます。このあと、耳パッドを上方に少し持ち上げるようにすると、黒色の芯が簡単に抜けます。
※耳パッドの黒色の芯は、無理に曲げないようにしてください。
- ② 次に、耳パッドのあごひも通し穴から、あごひもを抜き取ります。

取り付け方

- ① 耳パッドの右用・左用を確認して、耳パッドのあごひも通し穴にあごひもを通します。
- ② 耳パッドの黒色の芯をシェル(帽体)と衝撃吸収ライナーの隙間に差し込み、マジックテープで固定します。

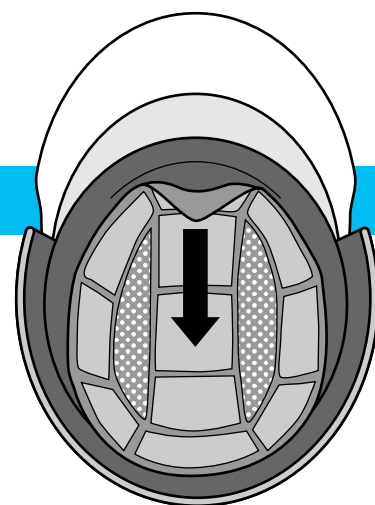
内装本体の着脱

はずし方

- ① 右図の矢印のように内装本体のへりを手前に引っ張り、マジックテープを剥がして取り外します。

取り付け方

- ① 前後を確認したうえで、ヘルメットの前頭部の衝撃吸収ライナーの縁と内装本体の縁を合わせ、内装本体の縁がはみ出さないように固定します。
- ② 次に、衝撃吸収ライナーのカーブにそって全体をなじませ、最後に後頭部も固定します。



内装材のお手入れ

- 洗濯は、家庭用の洗濯洗剤を使用して、手でやさしく押し洗いし、よくすすいでから水分を取り除いてください。
- 水分は、内装材を乾いたタオルなどではさんで押し付けるようにして取り除いてください。内装材を強く絞ると素材を痛めますので、絶対に行わないでください。
- 直射日光の当たらない風通しの良い場所で自然乾燥させてください。

ヘルメット使用に際しての注意

内装本体の内側のライナー(発泡スチロール)部分に、ヘルメットの取り扱い方法の簡単な「注意書」が貼ってあります。使用される前にご一読ください。

Marushin
マルシン工業株式会社
〒124-0011
東京都葛飾区四ツ木5-9-6
TEL.03-3693-5791(代)
FAX.03-3693-5762
<http://www.marushin-helmet.co.jp>